



## 情報への道しるべ

(レポート作成時の情報探索ガイドとして活用してください。)

### 地球の内部構造

内核・外核・マントル・地殻・不連続面

私たちの住む地球は、どんな特徴のある惑星なのでしょうか？ 直接見ることはできない地球の内部ですが、様々な手法で研究が進められています。

#### まず用語を確認しよう

(一例)

資料情報	請求記号	配架場所
世界大百科事典. 2005年改訂版. 平凡社, 1988	031 Se	中央2階参考
オックスフォード地球科学辞典. 朝倉書店, 2004	450 A	中央2階参考 水循環 他

➤ 手始めに事典をひくと、ものごとの概略が分かり、その後の調査が効率よく進みます。

- [Japan Knowledge](#) (学内限定) 「日本大百科全書」などをオンラインで調べられます。
- [オンライン学術用語集](#) 標準的な学術用語はオンラインで確認できます。

#### キーワードを考えよう

地球科学、自然地理学、地球物理学、地球化学、惑星、地球システム、地球ダイナミクス、地殻、マントル、プレート・テクトニクス、プルーム・テクトニクス などなど

- 事典などの説明を参考に考えましょう。
- 考えたキーワードで、以降の図書・雑誌などを探していきましょう。

#### 図書を探そう

- 図書は NDC (日本十進分類法) の順に並んでいます。直接、図書館の棚に行って探す場合は、関連する分類番号も見てください。

分類番号	分野
448	地球, 天文地理学
450	地球科学, 地学
450.12	地球物理学
450.13	地球化学
455	地質学

- 地球の内部構造の解明は、地球科学 (地球惑星科学) のテーマの一つですが、手法により地球物理学・地球化学・地質学などに分かれます。
- 附属図書館の[利用案内](#)を見れば、[分類表](#)や[中央図書館の資料配置](#)が分かります。

#### ■ [OPAC](#)で調べる

オンライン目録 ([OPAC](#)) を使って、名古屋大学の蔵書を調べることができます。

➤ 調べ方がわからない時は、[ガイドシートリスト](#) (OPACやデータベースの使い方) もあります。

#### ■ 国内で刊行されている図書を探す

##### [Webcat Plus](#)

全国の 1,000 以上の大学図書館等が所蔵する図書や、新刊書の情報を、内容・目次データから検索できます。

また関連ワードが表示されるので、検索しながらキーワードを検討できます。

##### [NDL-OPAC](#)

国立国会図書館が所蔵する図書・雑誌の総合目録データベースです。

➤ 名古屋大学で所蔵していない図書は、取り寄せて借りることもできます。

[所属別申込先一覧](#)をご覧ください。

- 入門・概説的な図書に掲載されている参考文献 (引用文献) から関連資料を探すのもよい方法です。

(一例)

資料情報	請求記号	配架場所
地球ダイナミクスとトモグラフィ / 川勝均編. 朝倉書店, 2002 (地球科学の新展開 1)	450 0	中央3階学習 理物理 理地球
地球のダイナミクス / 平朝彦著. 岩波書店, 2001 (地質学 1)	450 Ta	中央3階学習
レオロジーと地球科学 / 唐戸俊一郎. 東京大学出版会, 2000	450.12 Ka	中央3階学習
地球内部ダイナミクス / 鳥海光弘 [ほか著]. 岩波書店, 1997 (岩波講座地球惑星科学 10)	450.12 To	中央3階学習 情報・言語 理地球 水循環
マントル・地殻の地球化学 / 野津憲治, 清水洋共編. 培風館, 2003 (地球化学講座 3)	450.13 N	中央3階学習 理地球

## 雑誌記事を探そう

- [MAGAZINEPLUS \(学内限定\)](#), [CiNii](#)  
国内雑誌の記事を探することができます。  
掲載雑誌がわかったら、オンライン目録 ([OPAC](#))  
を使って、名古屋大学が所蔵しているかどうか調べてください。
- 名古屋大学で所蔵していない場合は、コピーを取り寄せることもできます。  
[所属別申込先一覧](#)をご覧ください。
- 調べ方がわからない時は、ホームページ「[論文を探す](#)」を見てください。
- 読みたい記事が載っている専門雑誌が見つかったら、通覧してみるのもひとつの方法です。

資料情報	配架場所
月刊地球 (海洋出版)	中央館<1984-> ※ 新着は2階に展示 製本後、地下1階に排架 理地球<1990-> 情報・言語<1979->

- 雑誌は分類順ではなく、雑誌名の順番に並んでいます。また所蔵館があっても、必ずしも全巻を持っているとは限らないので注意が必要です。

## 新聞記事を探してみよう

新聞のオンライン検索で、科学関係のニュースや解説記事を見つけられる場合もあります。

(すべて学内限定)

- [聞蔵II ビジュアル](#)  
朝日新聞のオンライン記事データベースです。  
1945年以降の記事、約700万件を検索・表示できます。
- [中日新聞・東京新聞記事データベース](#)
- [日経テレコン 21](#)
- [ProQuest Newspapers](#)
- [LexisNexis Academic](#)

## インターネットで情報を探してみよう

- 「ちきゅう」情報発見サイト  
<http://www.jamstec.go.jp/chikyuu/jp/index.html>  
地球深部探査船「ちきゅう」に関する様々な情報を発信しているサイト。  
「ちきゅう」は、マントルや巨大地震発生域への大深度掘削を可能にする世界初のライザー式科学掘削船で統合国際掘削計画 (IODP) の主力船として地球探査を行っています。  
海底から7,000メートルを掘りぬいて、人類史上初めてとなる上部マントルの採取をめざしています。

- 地質調査総合センター (産業技術総合研究所)  
<http://www.gsj.jp/HomePageJP.html>  
様々な地質情報を調査・提供している機関のサイト。

- マントルに挑め! (人類と地球の未来のために)  
<http://sc-smn.jst.go.jp/> ⇒ 「マントル」で番組検索  
科学技術に関する知識普及を目的として科学技術振興機構がCSやインターネットで放送しているサイエンス・チャンネルのコンテンツ。地球上の大陸が動いていることや、マントルについて学べる14分 (視聴にはRealPlayerのインストールが必要)。

- インターネットの情報は誰でも発信が可能なかわりに、必ずしも正確だとは限りません。得られた情報は複数の情報源で確認し、裏づけをとることが重要です。また検索エンジンを使う時は、それぞれの特徴を調べて効果的に使いましょう。  
代表的検索エンジン [Google](#) [Yahoo!](#)
- [NUL Academic Resource Cabinet](#) (学術サイトリンク集) も参考にしてください。

## 実物を見に行こう!

地球の内部は見に行けませんが、次のような案内書を頼りにフィールドにでかけたり、関連する科学館を訪ねるのも良いでしょう。

資料情報	請求記号	配架場所
地球のふしぎ探検 : 東海版 / 森勇一編. 風媒社, 1999	購入準備中	中央3階学習社

- 中津川市鉱物博物館  
<http://www.city.nakatsugawa.gifu.jp/museum/>  
鉱物の産地として有名な中津川市苗木に作られた地質系自然誌博物館
- 全国火山系博物館連絡協議会  
<http://www.bandaimuse.jp/volcanet.htm>  
全国にたくさんある火山系博物館の協議会

## 地球科学の分野は広い!

地球をめぐる研究は、内部構造の他に、水圏・気圏などを対象とする領域があり、惑星科学のように大きな視点から捉える分野もあります。また最近では学際的アプローチで統合的に地球を捉えようとする地球システム科学が提唱されています。

- この[情報への道しるべ](#)についてのご意見・ご質問は、附属図書館参考調査掛までご連絡ください。

4 - March - 2009